

東北地方太平洋沖地震
子どもの笑顔と学び復興のための
基金設立に関するご協力のお願い



近い未来、町が復興しても、学校が修繕されても、
居なくなった家族や友達は、二度と戻ってきません。
子どもたちには乗り越えるべき大きな宿題が残ります。

猛スピードで全国に広がりを見せる緊急災害支援。かなりの量の物資が全国から集まっているといいます。これだけの短期間に全国の人たちが、行政に復興支援を任すことなく、一人ひとりが出来る事を最大限行おうとしているこの日本中の優しさは、この国の明日に大きな希望を照らしてくれているように見えます。

しかしこれから加速度的に復興支援がはじまり、しばらくすると被災地の報道はメディアから消えていきます。阪神淡路大震災・中越地震がそうだったように、関心は薄れていくものです。

街が復興しても、学校が修繕されても、家族を失った子供たちに家族は戻ってきません。亡くなった友達の席に着席している彼女を見ることは、もう二度と出来ません。生き残った子供たちの心には、大切な人がいなくなったという喪失感の穴が開いたまま、時間は刻々と過ぎ、また次の誕生日が来て、ひとつ大人になります。これは、これから子供たちが長期に渡って自分で乗り越えていくべき、大きな試練なのです。



人よりも苦しい経験をした人は、誰よりも優しく強くなれる。被災地の子どもたちの成長は、元気がないこの国の新しい希望です。

こんなにも大きな試練を一人で乗り越えていくことは、とても大変です。しかし、いつまでも震災の痛みを忘れずに、長期にわたって「君は一人じゃないよ」と励ましてくれる人が、自分に優しさを届け続けてくれたなら、きっと試練を乗り越えるための原動力の一つに、なるのではないのでしょうか。そしてきっと、乗り越えた試練の分だけ、優しさやつよさを持った大人になり、また社会の中で起こる次なる課題の解決に取り組むことで、感謝を返していける人材になるのではないのでしょうか。

そんな願いを込めて、子どもたちを継続的に応援しつづける基金を設立します。地震が起こった時に0歳だった赤ちゃんが、無事に成人式を迎えられるまでを期限とした、期限付きの基金とします。

被災孤児 及び被災地の子どもへの心のケアと、 学びの機会を継続的に提供する基金を設立します

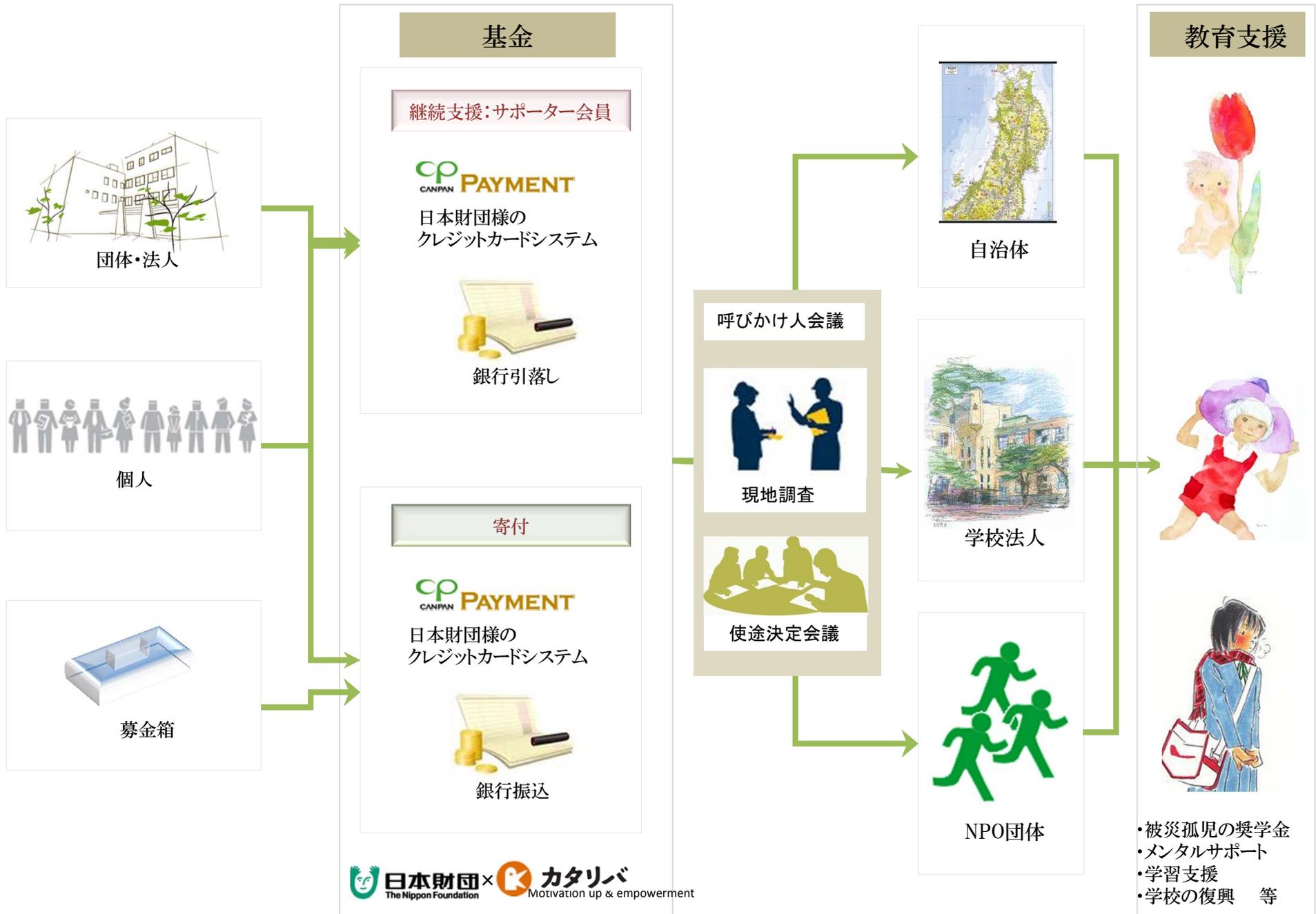
- 1) 基金名：検討中
- 2) 基金の目的：被災孤児 及び被災地の子どもへの心のケアと、学びの機会を継続的に提供
- 3) 主催団体：特定非営利活動法人NPOカタリバ、日本財団、CANPANセンター（仮）
- 4) 対象者：0歳～20歳 震災の時に生まれてから、成人式を迎えられるまで。
- 5) 支援の集め方
 - A) サポート会員：毎月継続的に支援をいただくタイプ
支援金額 1,000円/月・5,000円/月・10,000円/月・50,000円/月
 - i. クレジットカード決済：CANPANメンバーズ
 - ii. 銀行引き落とし：システムは要検討
 - B) 寄付：ご本人のご都合がいいタイミングに支援をいただくタイプ
支援金額：1,000円/口・3,000円/口・10,000円/口
 - i. クレジットカード決済：CANPANペイメント
 - ii. 銀行からの振込：基金口座へ
 - iii. 店頭等への募金箱の設置・街頭募金
 - C) 団体（法人・任意団体）寄付
支援金額 100,000円/口
- 6) 呼びかけの人の募集：サポート会員=呼びかけ人としてWEBに名前&メッセージを掲載。
- 7) 基金の設置期限：今段階で0歳の子どもが20歳になるまで。
- 8) 支援内容：被災孤児に対する奨学金・避難所における学習サポート

要員の配置・教材配布・図書館の開設 などを検討

※現場の実態調査と呼びかけ人代表の皆様との話し合いで決定していきたいと考えています。



カタリバ基金運営スキーム



お願い

<基金のあり方>

教育支援は一時的な復興支援とは違い、継続支援が求められます。本基金では、今この瞬間の想いを込めた「ご寄付」と、継続的に出来る範囲でサポートをし続けていただく「サポーター会員」の2種類の形で支援者を募集することで、一過性の寄付ではなく、できるだけ長期にわたって子どもたちを支援し続けられる仕組みとします。

<お願い1：呼びかけ人への団体参加のお願い>

1口10万円を1口以上ご寄付いただき、呼びかけ人に団体のご名義でご参画いただけませんかでしょうか。また、呼びかけ人として団体参加をしていただける方をご紹介いただけませんかでしょうか。

<お願い2：呼びかけ人への個人参加のお願い>

1000円/月からのサポーター会員になっていただき、呼びかけ人に個人のご名義でご参画いただけませんかでしょうか。また、呼びかけ人としてご参加いただける方をご紹介いただけませんかでしょうか。

これからのスケジュール

3月25日までに・・・

呼びかけ人代表決定・WEBの完成・クレジットカードシステムの認証

3月26日～・・・

WEB正式リリース・ツイッター広報開始・支援内容検討開始



すでに呼びかけ人参加を決定いただいている皆様

| 個人参加 | | |
|------------------------|----------|--------|
| 属性 | 肩書き | 名前 |
| 慶応義塾大学政策・メディア研究科 | 教授 | 金子郁容 |
| 慶応義塾大学環境情報学部 | 准教授 | 長谷部葉子 |
| 上智大学文学部哲学科 | 教授 | 荻野弘之 |
| 京都造形芸術大学 | 教授 | 寺脇研 |
| 青森県八戸南高等学校 | 進路指導部長 | 梅村淳 |
| 埼玉県立浦和高等学校 | 校長 | 関根郁夫 |
| 神奈川県川崎高等学校 | 進路指導部長 | |
| 熊谷・田中設計事務所 | 弁護士 | 熊谷貴之 |
| 代々木ゼミナール | 古典ヤンキー講師 | 吉野敬介 |
| 新しい学びフェスタ実行委員会 | | 小村 俊平 |
| 三井物産 | | 田村 準 |
| ベネッセコーポレーション 高校生商品開発事業 | 部長 | 村上 久乃 |
| 新しい学びフェスタ | | 小村俊平 |
| 株式会社クララオンライン | 代表取締役社長 | 家本 賢太郎 |
| 株式会社リクルート | 進学カンパニー | 平川 撰 |
| 特定非営利活動法人NPOカタリバ | 代表理事 | 今村久美 |
| 特定非営利活動法人トイボックス | 代表理事 | 白井智子 |
| 特定非営利活動法人ブレンヒューマニティ | 代表理事 | 能島裕介 |
| | | |
| 団体参加 | | |
| 属性 | | |
| ベネッセコーポレーション | | |
| 特定非営利活動法人NPOカタリバ | | |
| 特定非営利活動法人トイボックス | | |
| 特定非営利活動法人ブレンヒューマニティ | | |
| 株式会社萬感 | | |



共に、新しいこの国を再建しましょう。

皆様方のご協力を、よろしくお願いいたします。